

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
スポーツ実習 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	三山慶人/藤田麻友美			実務経験	無	職種	教員				
担当教員紹介											
R&B、HIPHOPミュージックへの造詣が深くレコード会社において原盤制作、宣伝、営業に携わり音楽事務所ではアーティスト・作家のマネジメントや楽曲制作・ライブ制作に深く関わる。											
授業概要											
この科目では、知識・技術の習得と共に、集団生活により他者との円滑なコミュニケーション能力の向上にも努めるものとする。冬季スポーツの代表ともいえるスキー・スノーボードを通して、スポーツの楽しさなどを体験し、高齢化社会における生涯スポーツの大切さを学ぶ。初心者、初級者、中・上級者など個々のスキルに合わせた目標を設定し、各ステップに合った目標設定の元、技術習得に努めるものとする。また集団生活におけるコミュニケーション能力の向上も目的とし、円滑な人間関係の構築に役立てるスキルの習得にも努めるものとする。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
冬季スポーツの特性を活かし、全身の筋肉をしなやかに、弾力的に使いながら、巧緻性や集中力を高める。一方で、授業で習得したそれぞれの滑走技術を駆使しながら、あらゆる雪質・斜面を安全に克服し、スキー・スノーボードの楽しさ、奥深さを実感し、自然・人・体験など多くの出会いを通して、心の豊かさ、生きるための創造力を涵養する。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	事前説明・オリエンテーション/全行程の大まかな理解と個々の目標を理解する										
第2回	スキー・スノーボードスクール(1)/各自のスキルに合った到達目標技術の習得をする										
第3回	スキー・スノーボードスクール(2)/各自のスキルに合った到達目標技術の習得をする										
第4回	自由滑走(1)/スクール時に習った技術を確認し理解する										
第5回	自由滑走(2)/スクール時に習った技術を確認し理解する										

2023年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
スポーツ実習 1	
第6回	オリエンテーション(1)/他者との意見交換をし、技術習得ができているかの確認をする
第7回	自由滑走(3)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第8回	自由滑走(4)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第9回	自由滑走(5)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第10回	自由滑走(6)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第11回	オリエンテーション(2)/他者との意見交換をし、技術習得ができているかの確認をする
第12回	自由滑走(7)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第13回	自由滑走(8)/スクール時に習った技術を確認し理解する
第14回	レポート作成/レポートを作成し、理解できたか習得できたかの確認をする
第15回	成果発表/各自この科目にて得た成果などについて発表をする